



市政記者クラブ 様

チラシあり

令和6年7月31日

観光文化交流局国際交流課

担 当: 中神・西川

電 話: 972-3065

「名古屋市多文化共生推進月間」行事等について

名古屋市における外国人住民数は、令和5年12月末時点で約9万人(92,509人。市内人口の約4%。前年比6,389人増。)で過去最高となっており、約150の国と地域出身の方が生活されています。

多文化共生の意義を理解し、誰もが参画する地域づくりを目指し、本市では、学生が夏休みとなる毎年8月を「名古屋市多文化共生推進月間」とし、多文化共生の理解を深めることができるよう、市民への啓発を集中的に行っています。

また、本年度の新規取り組みとして、多文化共生推進月間とあわせて、多文化共生について若者に知ってもらうため、SNSを活用した情報発信を行っています。

なお、各行事を取材いただける場合は、国際交流課まで事前にご連絡ください。

1 名古屋市多文化共生推進月間の主な行事

(1) 多文化共生推進月間メインイベント

「世界の人々と盆踊り—名古屋城で踊ろう—」(初開催)

チラシ有

名古屋城で日本人も外国人もみんなで一緒に盆踊りを踊り、多文化交流を深めます。

・日時: 8月17日(土) 18:00~20:00 (17:45 名古屋城正門前に集合)

※悪天候の場合は翌日同時刻に順延

・場所: 名古屋城(名古屋市中区本丸1-1)

・参加費: 名古屋城観覧料(事前交流会参加者は無料)

・申込: 不要

【事前交流会】

名古屋城でのメインイベントに向け、盆踊りを練習するとともに、名古屋市のパートナー都市があるウズベキスタンの踊りも紹介します。

・日時: 8月9日(金) 18:30~20:30

・場所: 名古屋国際センター別棟ホール(名古屋市中村区那古野1丁目47-1)

・参加費: 無料

・申込: 不要(当日先着100名)

(2) 講演会「インフルエンサーと見つめる多文化共生」

名古屋にゆかりある2人のゲストを招いて、外国人についてのステレオタイプな考え方や、世界では知られていない日本の常識から、様々なルーツの方がともに認め合いながら名古屋で生きていくことについて考えます。

- ・日時:8月8日(木) 15:30~17:30(アーカイブ配信を予定)
- ・場所:名古屋国際センター別棟ホール(名古屋市中村区那古野1丁目47-1)
- ・参加費:無料
- ・申込:抽選70名(募集中。8月1日(木)締切)
- ・本講演は名古屋市職員研修を兼ねており、市職員も参加(約70人)

【登壇者】

- ・斎藤アリスさん(海外ルーツのモデル・ライター)
- ・MEGURUさん(世界を渡航して取材するフリージャーナリスト)

(3) ウクライナデー「リート」(ウクライナ語で「夏」) チラシ有

本市には80名以上の避難民の方が生活されており、名古屋市民の皆様からの寄附を財源に各種支援を行っています。ウクライナの独立記念日(8月24日)にあわせて避難民の方との交流を通じ、ウクライナの文化について理解し、支援の機運を盛り上げます。

- ・日時:8月25日(日) 13:30~15:30
- ・場所:東邦ガス「プロ厨房オイス」
(名古屋市港区港明二丁目3番1号 みなとアクルス エネルギーセンター1階)
- ・参加費:無料
- ・申込:抽選25組(最大50名)(募集中。8月19日(月)締切)

【内容】

- ・ウクライナの夏スイーツ「リニウィ・ワレーニキ」を避難民とつくる

【協力】

- ・みなとアクルスまちづくり推進協議会
- ・ウクライナ料理店「ジート」

(4) その他の月間イベント

期間中には、多文化共生に関する各種事業等が市内で開催されます。名古屋市公式ウェブサイトでも紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

(市公式ウェブサイト該当ページ)



2 SNS を活用した多文化共生啓発事業

多文化共生推進月間とあわせて、多文化共生について主に若者に知ってもらうため、SNS を活用した多文化共生に関する情報を発信

配信媒体:X(旧 Twitter) 及び Instagram

アカウント

- https://x.com/tabunka_nagoya
- <https://www.facebook.com/tabunkanagoya>

配信期間:7 月 19 日(金)～9 月 18 日(水)

また、上記配信のランディングページを開設



(ランディングページ)

